

平成30年度 学校経営構想

京都市立勧修小学校

学校教育目標

『いきいき学び、きらきら輝く子どもの育成』

—自分を律し、共に高めあい、自他を大切にする勧修の子—

学校教育の重点

「生きる力を育む」

*確かな学力：学習指導の充実

*豊かな心：しなやかな道徳教育

*健やかな体：健康教育の実践

学校経営の基本

①教育公務員(教育のプロ)としての自覚と学校組織の一員としての意識を持った教育活動

②学力向上と一人一人を大切にする教育活動

③保護者・地域の信頼と期待に応える教育活動

目指す子ども像（子どもの行動目標）

- ◆「かん」（考える子）自ら学び、じっくり考え、しっかり判断・行動する。
- ◆「し」（しっかり話す子）人の話を集中して聞き、自分の思いや考えをしっかり話す。
- ◆「ゆ」（夢を広げる子）夢や目標（めあて）を持ち、実現に向けて努力を重ねる。
- ◆「う」（うれしさを分け合う子）うれしさや楽しさを分け合い、友だちのがんばりを認め合う。

目指す学校像

*家庭・地域教育の核となる学校

*子どもや保護者に信頼される学校

*お互いが協働できる学校

目指す教職員像

*確かなビジョンと力量をもつ教職員

*子どもの心に寄り添う教職員

*子どもとともに学び合い高め合う教職員

最重点課題【勧学修身】

- ① 学力向上…基礎・基本の定着と表現力（読む力と考える力）の育成
- ② 規範意識の徹底と問題行動の未然防止…生徒指導体制の強化及び継続
- ③ 学力向上の基盤となる健康づくり

学力向上を図る取組

- ・普通授業の充実
- ・基礎・基本の習得と活用
- ・言語活動の充実
- ・問題解決的な学習の充実
- ・チャレンジ学習の充実
- ・家庭学習・読書の習慣化

豊かな心を育む取組

- ・命を大切にする教育
- ・きまりの遵守
- ・マナーの向上（あいさつ等）
- ・支え合い高め合う集団づくり
- ・児童会活動の充実
- ・道徳的実践力の育成
- ・自然体験学習の充実

健やかな体を育む取組

- ・基本的生活習慣の確立
- ・保健教育の充実
- ・食育の推進
- ・運動の習慣化
- ・危険回避能力の向上
- ・防災教育・防災管理の充実
- ・疾病等に対する受診の徹底

*小中一貫教育の推進『目標：規律を守り、自ら進んで学習に取り組む児童・生徒の育成』

*三校合同5委員会の充実 *三校合同研修の充実 *学校間及び家庭・地域との連携